

複式学級の解消に関する説明会 会議録（北河原）

- 1 開催日時 令和3年2月14日（日）午前9時00分～10時50分
- 2 開催場所 北河原小学校体育館
- 3 出席者 39名（保護者23名、地域16名）
- 4 教育委員会 鈴木教育長
 学校教育部 吉田部長、荻原参事、諸貫次長
 教育総務課 上野主幹、久積主査、柏瀬、田沼

5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
鈴木教育長	2 あいさつ
諸貫次長	3 複式学級の解消に関する経緯 ・資料を基に説明
出席者 A	4 質疑 見沼中学校区の義務教育学校が白紙撤回された。よって、北部地域における学校再編計画も当然解消されていると思っている。北河原公民館で教育長より白紙撤回の説明があった時も私は申し上げたが、今回の決定は非常に残念に思っている。その席上で教育長は「義務教育学校は白紙撤回だけど、北河原小の複式学級は令和4年4月に必ず解消する。」と発言された。その発言を受けて、保護者を対象にアンケートが行われた。そして、資料のとおり結果が発表された。アンケートの実施そのものは結構な事だと思うが、問題はこの結果をいかに生かすかにある。保護者から色々な意見があったと思う。統合問題、自由選択の問題、スクールバスの問題、児童と教員の人間関係の問題、そういった問題を保護者の意見を聞いて、今後、教育委員会がどのように調整していくのが大事だと思う。調整は大変だと思うが、あくまで行政の役割であり、民主主義の基本である。しかし、その調整のためには確固たる指導力が必要である。指導力を発揮するために必要なのは、保護者や地域住民に対してしっかりと説明をすること、情報を流すこと。この辺を肝に銘じて調整をし、極力保護者の意見をくみ上げて、新しい学校やシステムを作ってほしい。2点目だが、北河原小の複式学級解消は当然の事だが、5年後、10年後の将来的ビジョンを心配している。かつて、北河原小と南河原小の統合問題があった。その時に関係されていた方々は非常に不愉快な経験をされている。このような事がまた何年かして起こるようで

鈴木教育長	<p>は困る。そういった意味でも、将来的ビジョンを示して欲しい。以前、教育委員会では、学校再編について30年後までのビジョンを示した。ある意味であきれ返る様な勢いだった。市長は「こんな事できるわけない」という発言をしていた。失礼かもしれないが、教育長は6月で任期が切れてしまう。将来的ビジョンを示して欲しいと思う。3点目は温故創生についてだが、時々教育委員会のホームページを覗くが、北部地域における温故創生は4月以降発行されていない。義務教育学校の計画が白紙撤回された後、滞っている。このような混沌としている時期だからこそ、教育委員会が何を考えて何をしているのか知りたい。教育委員会が誇らしげに作った温故創生なのだから、もっと利用して欲しい。</p> <p>1点目は私自身も残念でならない。しかし、複式学級解消のためには単独では難しいので、北河原小の閉校に立って、次の子供達により良い教育環境を選んでいくという方向性で、保護者の皆様と共に進めていきたいと考えている。現時点での保護者の意向としてアンケートを取らせていただいた。その保護者の意見、基本的に閉校の上でより良い環境を作っていくという委員会の通知、そして今日地域の皆さんにも話をした事で、地域・保護者・教育委員会・学校が共に考えていくというステージに上がったのかなと捉えている。皆さんの意識も非常に上がっている。保護者の意見、委員会の方向性、地域の皆さんの願いを共通理解することで、今後、この地域の子供達をどのような教育の場に導いていくかの協議が更に深まるものと思っている。委員会としても確固たる方向性を示しながら皆さんと一緒に考えていきたい。</p> <p>2点目、北河原地区と南河原地区の前回の統合がうまくいかなかった時に痛感したのは、「ここの学校だけでない。市内に他にもあるのではないか。」という地域の皆さんの意見であった。そのため、市全体を見渡した計画をしっかりと立てた上で、東西南北それぞれに教育環境を整えていくという方向性を示した。今回、義務教育学校がなくなってしまったので、5年後、10年後を見据えたビジョン・計画の一部変更のため、現在、新たな通学区域等審議会を立ち上げる手筈になっている。その場で改めてこれまでの経緯を説明する。計画をしっかりと作るように動き出したところである。</p> <p>3点目は、本当に反省している。このような時だからこそ、保護者の意見交換や色々な場での情報を提供していくべきだと思う。さっそく取り組んでいきたい。</p>
出席者B	<p>教育委員会の無責任さというのが、とても考えられない事だと思う。前提として複式学級は悪いみたいな話で、その悪い事は潰さなければな</p>

らないという。北河原小は複式学級でやってきて、そんなに悪いものだったのかと思う。何が何でも複式学級を潰すという発想が前提としてまずとんでもない話だと思う。また、白紙にした計画だが、2年前に通学区域等審議会に諮問して、答申を受けたのに、2年間で潰すというのがあるのいいのだろうか。パブリックコメントも取ったし、審議会もやって、議論して作ったもので、ようやく「これでやっていきます」となったのに、たった2年間で「白紙にします」となった。こんな事が責任ある行政としてあっていいのだろうかと思う。それを見た人が、「まもなく荒木と統合するから先に荒木に通わせよう」などと色々考える。それを平気で白紙にする。この無責任さは、余りにも驚くべき事だと思う。南河原小との統合が白紙になった時は、白紙にされた段階で元に戻った。今度は白紙になった段階で北河原小と須加小を廃校するという新たな案を作っている。それはおかしい話ではないか。もし、北河原小と須加小を廃止にする案を作るのであれば、通学区域等審議会にかけなければならないのではないか。場合によっては自由選択制になるかもしれないが、自由選択制にするか、通学区域制にするかというのは大問題だと思う。この大問題を審議会にかけずに、「星宮小は成功したから通学区域制にします、北河原小と須加小は失敗したから自由選択制にします」という教育行政でいいのか。もし、自由選択制にするのであれば、教育委員会で案を作って、審議会に諮問して、答申を受けてからやるのが本来の筋ではないか。ましてや地域住民に廃校という事を知らせることなく、保護者だけに責任をとらせるように、保護者に選択してくださいでは、小学校のために地域の人達がやっている事を全否定している。順番もやり方も全部間違っている。こんな無責任な事をやっている組織が行政として存在している事が非常に不思議だと思う。もっと責任をもってしっかりとやるべき。ただ、ホームページに全て出している所は良い事だと思う。教育委員会が白紙にしますと報告した最後の通学区域等審議会でも、色々な意見が出ていた。その意見を見ていると、教育委員会も反省せざるを得ないことが沢山ある。その中で「荒木小、須加小、北河原小の子供達は不安を感じていると思った。不安をゼロには出来ないが、ある程度楽しみだと思ってもらえるように交流活動をしてきた。交流活動の中で人数が増えて色々な友達、色々な考え方を知る事で、統合に前向きになった。と、作文で書いた子がいた。今後複式学級を解消する時の子供達のケアをしっかりとしてほしい。」という意見があった。今の案で子供達のケアがどれだけできるのか。とても考えられない。市長と教育委員会が話し合う総合教育会議で市長が「一定条件になった場合、保護者や本人に通学する学校の選択肢を与える。」、要するに一定の条件であれば自由選択制にしてもいいのではないかとっている。それさえも審議

鈴木教育長	<p>会に諮ってくれと市長は言っている。要するに教育委員会の権限だけで出来ない事を今やっていると私は認識している。</p> <p>反省することは多々ある。2年前に立てた計画が全て白紙という訳ではない。新しい審議会でも北部地域を重点的に審議していただき、新たな方向性を出すように進めていく。自由選択については、市長の考えもあるが、教育委員会としては現段階で自由選択という方向性では捉えていない。今日のような地震があった場合でも駆け付けられるような所も十分に考慮し、これから進めていきたい。今後、審議会の中で十分に地域の意見や状況を踏まえながら、新たな方向性を作っていきたいと思う。</p>
出席者C	<p>自由選択でなければ、基本的にスクールバスが出るということか。</p>
諸貫次長	<p>個別に通う方へは出すことができないが、2 kmなどといった距離的な基準を設けた上で基本的に通学区になる学校へは出す。南河原小に通う場合、2 kmの範囲に入ってくる方が結構いると思うので、距離的な基準は必要であると思う。その他の学校の場合、皆さんが乗れる距離になるのかなと思っている。</p>
出席者C	<p>2 kmとか子供が歩いていけない所になればバスが出るのだと思う。北河原小なら歩いて数分なので今まで気にしたことはなかったのだが、スクールバスになった場合、子供が熱を出して迎えに行った時に車を置く所がないときついと思うので、置けるスペースを確保していただきたい。在校生と意見が違うかもしれないが、子供が小学校を卒業するのも10年以上先なので、10年20年後にもう一度同じ話にならないように、やるならやっちゃってほしい。</p>
吉田部長	<p>10年、20年先までという話があったが、確かに新しい学校が決まって、また変わるというのは避けなければならないと思っている。ただ、学校の規模があるので、今すぐに大きくまとめるのは出来ない状況にある。県内の少ない規模の小学校一覧に出てくる学校は、今後、複式学級になることが予想される。それ以外の学校については、減少傾向もなだらかであるので、10年後くらいであれば影響はないと思う。</p>
出席者D	<p>学校全体で希望する学校を決めて、そこにスクールバスが出ることになる。また、家庭の事情や考えで違う学校へ通うことも可能となるという事だと思うが、自由選択をする家庭が多くて、学校として希望する所と</p>

吉田部長	<p>半々になった場合、北河原として希望する学校をまとめるのは難しいと思っている。皆と一緒に同じ学校に行くという希望の人もいれば、それぞれの考えでこの学校に行く人もいる、そもそもこういった集まりに出てこない人もいる、そういった中でまとまらなかったらどうなるのか。</p> <p>今現在の意向ということで調査結果を示したが、まだ拮抗している部分がある。今後も保護者と話し合いをしていって、ある程度絞った段階で教育委員会として方針を示したいと考えている。それに賛同していただければバスを出し、それより少ない所については保護者により通学していただくことになる。</p>
出席者D	<p>スクールバスが出るのは人数が多い所か。</p>
吉田部長	<p>そのとおり。</p>
出席者E	<p>今後、市内全体で統廃合が行われるという所で、市内全体で学区を見直す時に、今起きている問題は必ず起こると思う。その中で家庭の都合などで自由選択はありだと思ふ。教育委員会がぶれない姿勢で取り組んでもらえれば、保護者や地域は進めていっていいとなると思う。一つ一つ意見を伺う事も大事だと思うが、それ故に今まで話が流れてきた。そういった所があるので、市の教育への考えを出していただきたいと思う。複式学級に関して保護者としての意見だが、少人数制というのは個人個人を見ていただけるとか、繋がりが強くなるとかという利点がある。急に倍の人数のところへ送り込まれた子供達の様子をその後、確認した事はあるか。実際、小学校が小規模校だった子供達は、性格にもよるが、中学校に進んだら潰れている。家族同様に言い合える事もできていたが、大人数の中に入ると子供達は萎縮してしまっている。逆に今まで一人一人が責任をもってやってきた事が、大人数に入ることによって、「他の子がやってくれるから、やらなくていいんだ」といった事も出てくる。一番切に願うのが、ある程度の人数で育ていけるような環境づくりを一刻も早く進めてほしい。</p>
吉田部長	<p>見沼中学校の義務教育学校が白紙になってしまい申し訳なかった。再編成には理解をしてもらえていたと思うが、義務教育学校に対する疑問や心配する声があり、結果として義務教育学校を白紙にすることになった。保護者の皆様には、熱心に耳を傾けてもらい協力していただけたと感じている。そのため、今後はぶれないように進めていきたいと思う。また、小さい所から大きい所へというのは教育委員会としても注視して</p>

出席者F	<p>いるところである。再編の方向性が決まった段階で、子供達のケアや再編先の学校との交流を進めながら、不安を解消したいと考えている。</p> <p>アンケートを見ると南河原小か忍小に分かれている感じだが、具体的にどのような流れで進めていく予定か。</p>
諸貫次長	<p>アンケートでは複数を選択できるようになっている。「この学校を選択している方はこの学校には行きたくない」とか「在校生、未就学児のそれぞれの考え方」などの細かい所を保護者の皆様にお返しをして、その傾向を見てもらいながら話し合いを進めていきたい。その上で、保護者に全てお任せするのは難しいと思うので、教育委員会としての責任として判断をしていきたいと考えている。</p>
出席者A	<p>小規模校からより大きな学校に行った場合の保護者の心配の話が出たが、私が高校教師をやっていた時に三者面談で親が心配していた。お母さんには「学校としては不安にならないようにしっかり教育しますよ」と言ったものの、実際はできなかった。今の保護者の意見を聞いて、本当に親の心配だと思った。北河原小の様な小規模な学校から大きな学校に行く場合に心配だと思う。その辺のケアを教育委員会の方でしっかりとやっていただきたい。</p>
荻原参事	<p>今度再編成する星宮小でも同じ心配があった。色々と交流活動する中では仲良くと言っているが、いざ学校生活がスタートした時にどうなるか心配は尽きないと思う。学校全体として担任だけの負担にならないように組織で対応していかないといけないと思っているので、子供達の生活の様子、顔色、朝の挨拶など確認しながら、見守っていききたいと思う。</p>
出席者G	<p>アンケートの中に自由選択があった。教育委員会として北河原を自由選択地域にしてしまうのか。仮に北河原小がその地区になってしまったら、地域コミュニティが非常に心配である。特に小学校は地域のコミュニティの中心になっている。学校は地域に色々発信してくれて、地域は学校を支えている。地域と学校は一体である。それが自由選択になったら地域コミュニティがどうなるか心配である。北河原がどこかへ統合となった時に、多くの人を選んだ学校を学区とするのか。アンケートの中で南河原小が多くなっている。もし、南河原になった時に、以前の反省が生かされるのか。あの時に駄目になったのは、新しい学校を作る事で全会一致で決まったものを教育委員会がつぶした。</p>

吉田部長	<p>教育委員会としては、地域の子供達がバラバラの学校になることは望んでいない。むしろ、あってはいけないと思っている。教育委員会として方向性を示し、できるだけ多くの保護者に理解していただけるようにと考えている。ただ、北河原小が廃校になってしまう中で、どうしてもという人もいるので、自由選択も認めざるを得ないと考えている。2点目の南河原小については、反省はしっかりと受け止めている。ただ、仮に南河原小に通うという選択になった場合、令和4年4月までに進めるのであれば、統合ではなく、編入という形を取らざるを得ない。方向性が出た段階で南河原小へ相談していく。</p>
出席者B	<p>南河原小との統合の失敗も今回の失敗も基本的には訳がわからないのに教育委員会が配慮した。義務教育学校でいこうとみんなで進めて、校名まで決まった。そこまで決まったのに考えられない。学校名を決める時に見沼が入った名前という意見が多く、学校愛が強いんだなと思った。その見沼中が真っ先になくなる状況になってしまった。それは教育委員会が自分たちの方針を簡単に曲げてしまうから。そのしわ寄せを一番に受けるのは、北河原小や須加小となる。そういう事が起こる事を考えて行動してもらいたい。数の力ではないが、そこは説得すべき。最初の委員会で私は「保護者の意見を聞きなさい」と言って、結果を聞いたら「了解を得ました」との回答だった。最初の集まりで北河原や須加の保護者はたくさん集まったようだが、荒木小の保護者は5人しか来ていなかった。あれだけ多くの保護者がいる中で5人しか来ないのに、了解を得たというのは理不尽だと思う。教育委員会は大勢の所の声は聞いて、本当に困っているような所の声を聞かない。困っていることがあったら大勢の所に行って、50人、100人集めて説明するのが本来の姿だと思う。それをしないで簡単に「白紙にしたい」とし、次には「廃校にします」という地域を見捨てるような状況を作っている。今後どうするのかという部分で、保護者の意見を聞いてまとめるという話をしているが、保護者の意見を聞くことは大事だが、今いる保護者だけではない。自由選択になったとしたら、うちの子供がこっちに来て、孫が学校に行くとなったら、「自由選択だからどこでもいけるよ」となってしまう。地域の学校だから、保護者だけでなく、こんなに重要な事を話し合うのは学校運営協議会だと思う。保護者だけでまとめるというのはいり得ないと思う。校長は行政職なのだから、保護者をまとめるのは校長ではないか。あと自治連にどれだけの話をしたか。北河原小には色々な人が関わっている。親とだけでなく、色々な所へ話を聞く姿勢をもってほしい。</p>
吉田部長	<p>できるだけ早く教育委員会で方向性を決めて、地域、保護者へ示して</p>

出席者H	<p>いきたい。また、その中で意見を頂戴したいと考えている。</p> <p>今後の進め方について、保護者としては急いでいただく話ではあるが、いつくらいになるか。新しい体操着を買いたいと思っているが、この話が出ている中で買うのもためらっている。</p>
吉田部長	<p>令和3年3月中には、北河原小の子供達がどの学校へ行くのかを決めたいと考えている。学用品などは家庭の経済的な負担をかけないように、どこの学校へ行ってもしばらくは今のものが使えるように、行先の学校と調整をする。</p>
出席者I	<p>教育長の通知を読むと教育委員会としての見解がない。別の学校へ通っていただくとあるが私は疑問に思っている。自由選択はいい事はいいと思うが、この地域の子供達が6年間バラバラの学校に通う事を考えたら、親の負担が非常に大きいと思う。スクールバスは人数が多ければ出すというが、少なければ父兄が登下校をやることになる。こういった事を教育委員会としてどう考えているか。どの地区も同じだと思うが、過去から現在まで、その地区で生まれ、学び、生活をしてきた。学校教育の基になるのは地区だと思う。そこから成り立って、今がある。それをバラバラにしてしまって、地域の子供の将来を考えた時に繋がりが薄れる事を心配している。本来なら、教育委員会が「この学校に行ってください」としてもらった方が、地域の繋がりにとっても強いものができる。</p>
鈴木教育長	<p>地域があつての学校だと思う。学校で地域も絆を深めてきた事と思う。まして、平成18年から複式学級が始まって、学校の手が届かない所を地域の方々によって支えられてきた経緯もある。ただ、現状の中で北河原小を存続するのは厳しい状況にある。保護者や地域の皆様に相談しながら、十分に意見を吸い上げた上で教育委員会として方針を出したい。</p>
出席者I	<p>南河原小との統合問題、荒木・須加・見沼との統合問題があつたが、コロコロ変わって、その犠牲になるのが北河原である。教育委員会として筋を通した考え方、計画がない気がする。何年か後にまたこのような問題が出てくる感じがする。市として将来に向けた構想はあるのか。</p>
鈴木教育長	<p>審議会を立ち上げている所だが、将来的な方向性も踏まえて、今後の教育や学校のあり方を決定していきたい。</p>

出席者 I	一番影響を受けるのは子ども、それを抱える保護者である。大は小を兼ねるといいますが、小は小なりの生き方・考え方があるので、小を犠牲にしないようにやっていただきたいと思う。
出席者 J	廃校については市が決めるのか、教育委員会が決めるのか。
吉田部長	決定ではない。教育委員会としての方針となる。北河原小を廃止にするという方針の基で、保護者の皆さんに話し合っている。最終的には、市議会で決定する。
出席者 J	令和4年については、教育委員会として小規模校の生徒にきちんとした教育を受けさせたいという希望の基に、目標立てをしたということではないか。
吉田部長	そのとおり。
出席者 J	アンケートを見ると、南河原小と忍小で分かれているが、複数選択だったか。自由選択を初めて聞いて混乱しているのだが、自由選択はここに挙げられた学校でなくても、親が連れていけばどこでもいいという事か。
吉田部長	保護者に対して説明させていただいたと思うが、統合と編入がある。荒木小であれば義務教育学校の話し合いをしてきたため、令和4年でも統合の可能性がある。それ以外の学校であれば北河原小の子供達がまとまって行く時は編入となる。できればそのどちらかで、北河原小としてまとまっていたきたい。北河原小として決まった学校には行きたくないとなった時に、自由選択となる。統合か編入に決まった学校にはバスを出す。その決まった学校に行かない場合には、自由選択という形で保護者の方に通学の面倒を見ていただきたいと説明させていただいた。
出席者 J	決まった学校以外へ行かせたい人の事を自由選択と呼ぶということか。言葉だけだと色々な事を想像してしまった。今回の件の教育委員会のビジョンや方向性はまだ発表できないだろうけど、今後統廃合を繰り返していくという方向性は変わらないと思うが、今後北河原小に上がってくる父兄がこういったことに巻き込まれるのは、もう散々。小学校は遠くてもバスが出るから通学の問題は少ないが、中学校はちょっとという所があるので、それを含めて考えていただきたいという気持ちはあるが、令和4年ではあまりにも直近すぎる。小学校に付随する中学校に今

	<p>の在校生の兄弟も同じように行かせたいという人もいると思う。教育委員会の目論見としては3月議会までに決めたいというのがあるのかなと思うが、そこまでにまとめられるのか。今までが杜撰すぎて、義務教育学校を簡単に取りやめてしまった事に対して、進めてくれた地域の皆さんの怒りは治まっていないと思う。ただ、子供は1年1年育っていくので、まず子供の事を考えていただきたい。落ち着いて勉強ができる場所を確保してもらいたいという思いがある。地域を反映させたい部分もあるが、自分の子を一番に考えてしまう気持ちが強い。でも、地域全体も確かにそうだが、今後入学する若いご夫婦の子供達をそんな気持ちの中で勉強させるのはちょっとなとも思う。できれば統廃合に巻き込まれないような大きい所に決めていただいて、そこを軸に北河原を守ってもらいたい。</p>
吉田部長	<p>今後も保護者の方との話を重ねながら、最終的に方針を示したいと考える。</p>
出席者A	<p>先ほど厳しい意見が出たが、簡単に言うと、教育委員会の事の運び方がまずいということに尽きると思う。私もこの前の説明会で申し上げたが、教育委員会は詰めが甘いと思う。後の祭りで、今言っても仕方がないのだが、義務教育学校が白紙になったのは、ある人たちの陰謀なのだと思う。それは皆さんご存じだと思う。付け込まれたということ。詰めも甘いし、説明が半端だと、またどこかでひっくり返ってしまう。そのため、しっかりと情報を示して、説明をして、調整をしっかりとしてもらいたい。令和4年4月に複式学級を解消するというが、非常に難しい問題だと思うので、教育委員会は付け込まれないように、しっかりと進めていただきたいと思う。</p>
吉田部長	<p>地域や保護者の皆様が不安にならないように進めていきたい。</p>
司会	<p>5 閉会</p>